伊那中央地域　循環型社会形成推進地域計画

（変更）

伊那市
箕輪町
南箕輪村
伊那中央行政組合

令和２年11月20日　作成
令和４年１月11日　変更
令和４年12月12日　変更
令和５年11月27日　変更
令和７年10月28日　変更

目　次

１．　地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項 1
（１）　対象地域 1
（２）　計画期間 2
（３）　基本的な方向 2
（４）　ごみ処理の広域化・施設の集約化の検討状況 2

２．　循環型社会形成推進のための現状と目標 3
（１）　生活排水処理の現状 3
（２）　生活排水処理の目標 4

３．　施策の内容 7
（１）　発生抑制、再利用の推進（生活排水対策） 7
（２）　処理体制（生活排水処理の現状と今後） 7
（３）　処理施設等の整備 8
（４）　施設整備に関する計画支援事業 9
（５）　その他の施策 9

４．　計画のフォローアップと事後評価 10
（１）　計画のフォローアップ 10
（２）　事後評価及び計画の見直し 10

１．地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項

（１）対象地域

構成市町村名　伊那市、箕輪町、南箕輪村

面積　　794.83k㎡

人口　　108,065人（令和２年３月31日現在）

（内訳）

市町村名	伊那市	箕輪町	南箕輪村	合計
面積（k㎡）	667.93	85.91	40.99	794.83
人口（人）	67,442	24,982	15,641	108,065
該当する地域	過疎・山村	山村	－	－

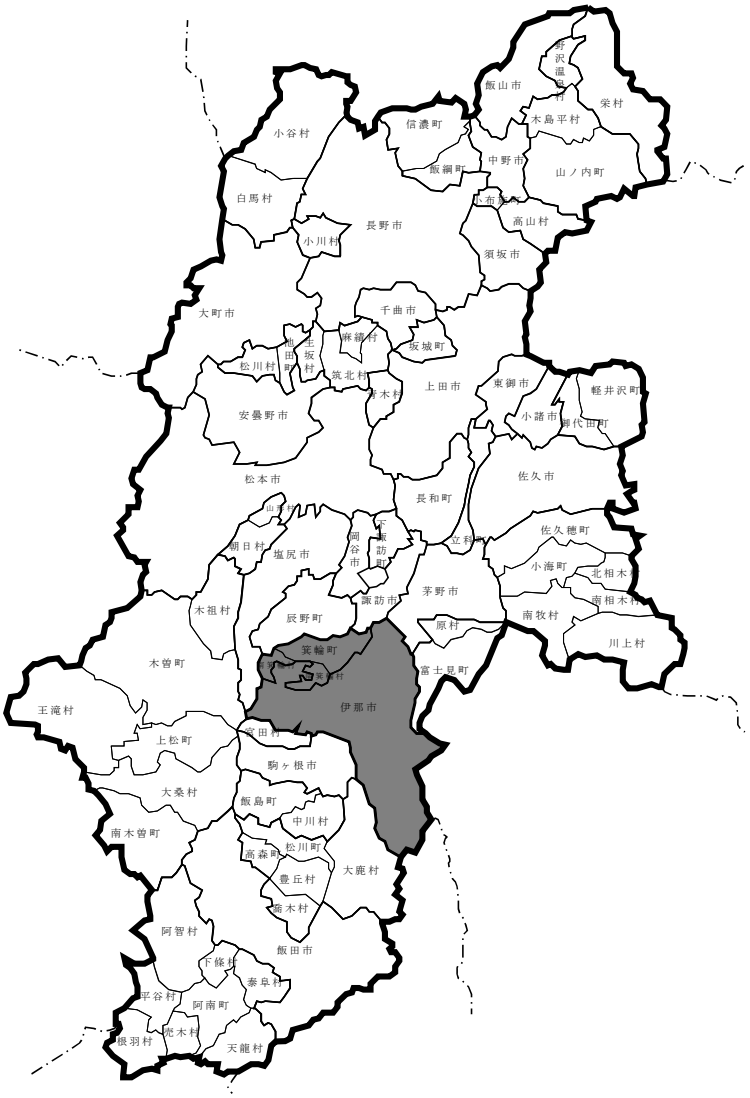


図１　対象地域図

（２）計画期間

令和３年４月１日から令和10年３月31日までの７年間を計画期間とする。

なお、目標の達成状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要な場合には計画を見直すものとする。

（３）基本的な方向

伊那中央地域（以下「本地域」という）には、南アルプスと中央アルプスの狭間を縫うように流れる天竜川が存在している。

生活排水処理については、河川等公共用水域の水質保全のため、公共下水道及び農業集落排水施設の整備を促進するとともに、未整備区域においては、合併処理浄化槽の整備を促進する。また、本地域から収集される汲み取りし尿及び浄化槽汚泥については、有機性廃棄物リサイクル推進施設（汚泥再生処理センター）を整備して再生処理を行う。し尿及び浄化槽汚泥の衛生処理を安定して継続するとともに、処理に伴い発生する汚泥等を資源化（堆肥化）して、有機性資源の有効利用を推進することで、資源循環型社会の形成に寄与することを目指す。

（４）ごみ処理の広域化・施設の集約化の検討状況

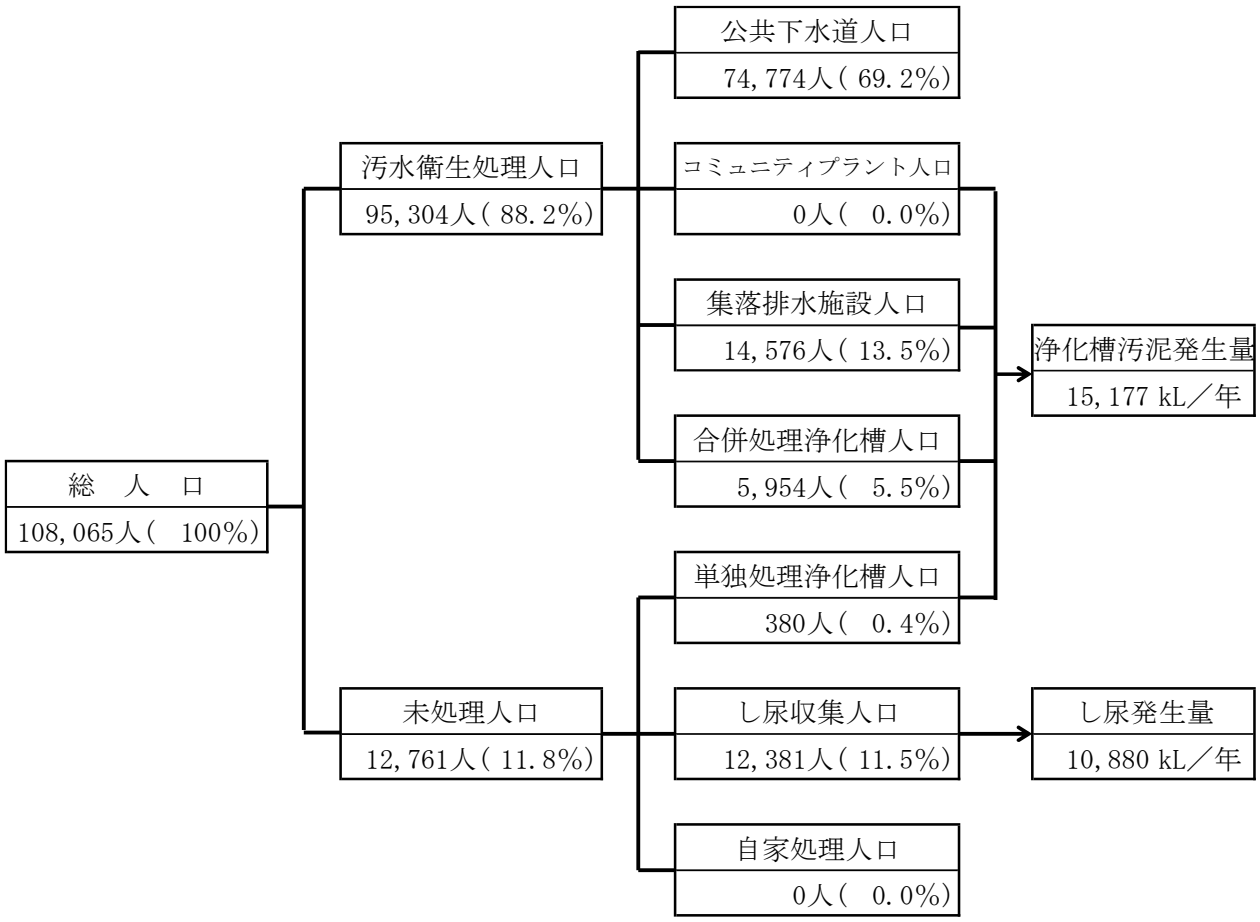
長野県では、広域化・集約化を計画的に進め、循環型社会の実現を図るため、市町村の意見等を踏まえながら、令和３年４月に「長野県ごみ処理広域化・集約化計画」を包含した「長野県廃棄物処理計画（第５期）」を策定している。その中で本地域は上伊那地域の一部として位置づけられており、上伊那広域連合が主体となり上伊那クリーンセンターにおいて広域処理を行っている。

し尿処理に関しては、既に伊那市、箕輪町、南箕輪村の３市町村において広域処理を行っているため、新たなし尿処理施設でも継続して広域処理を行っていく。

２．循環型社会形成推進のための現状と目標

（１）生活排水処理の現状

令和元年度の生活排水の処理状況及びし尿・汚泥量の排出量は図２に示すとおりである。



※１　汚水衛生処理人口：汚水処理施設に接続されている人口
※２　端数処理の関係上、個々の構成比の合計が100%にならない場合がある。

図２　生活排水の処理状況フロー（令和元年度）

（２）生活排水処理の目標

生活排水処理の目標は、表１に掲げるとおり汚水衛生処理率の向上を目指し、下水道、農業集落排水施設及び合併処理浄化槽の整備を進めるとともに、汚泥再生処理センターの効率的な整備等を進めていくものとする。

表１　生活排水処理に関する現状と目標

	令和元年度実績　(割合)	令和10年度目標　(割合)
処理形態別人口合計	108,065 人	105,131 人
1.水洗化・生活雑排水処理人口	95,304 人(　88.2%)	97,632 人(　92.9%)
(1)コミュニティプラント人口	0 人(　0.0%)	0 人(　0.0%)
(2)合併処理浄化槽人口	5,954 人(　5.5%)	4,351 人(　4.1%)
(3)下水道人口	74,774 人(　69.2%)	79,771 人(　75.9%)
(4)集落排水施設人口	14,576 人(　13.5%)	13,510 人(　12.9%)
2.水洗化・生活雑排水未処理人口（単独処理浄化槽人口）	380 人(　0.4%)	189 人(　0.2%)
3.非水洗化人口	12,381 人(　11.5%)	7,310 人(　7.0%)
(1)し尿収集人口	12,381 人(　11.5%)	7,310 人(　7.0%)
(2)自家処理人口	0 人(　0.0%)	0 人(　0.0%)
し尿・汚泥量の合計	26,057 kL／年	18,360 kL／年
し尿発生量	10,880 kL／年	6,278 kL／年
浄化槽汚泥発生量	15,177 kL／年	12,082 kL／年

※１　汚水衛生処理率＝水洗化・生活雑排水処理人口／処理形態別人口合計

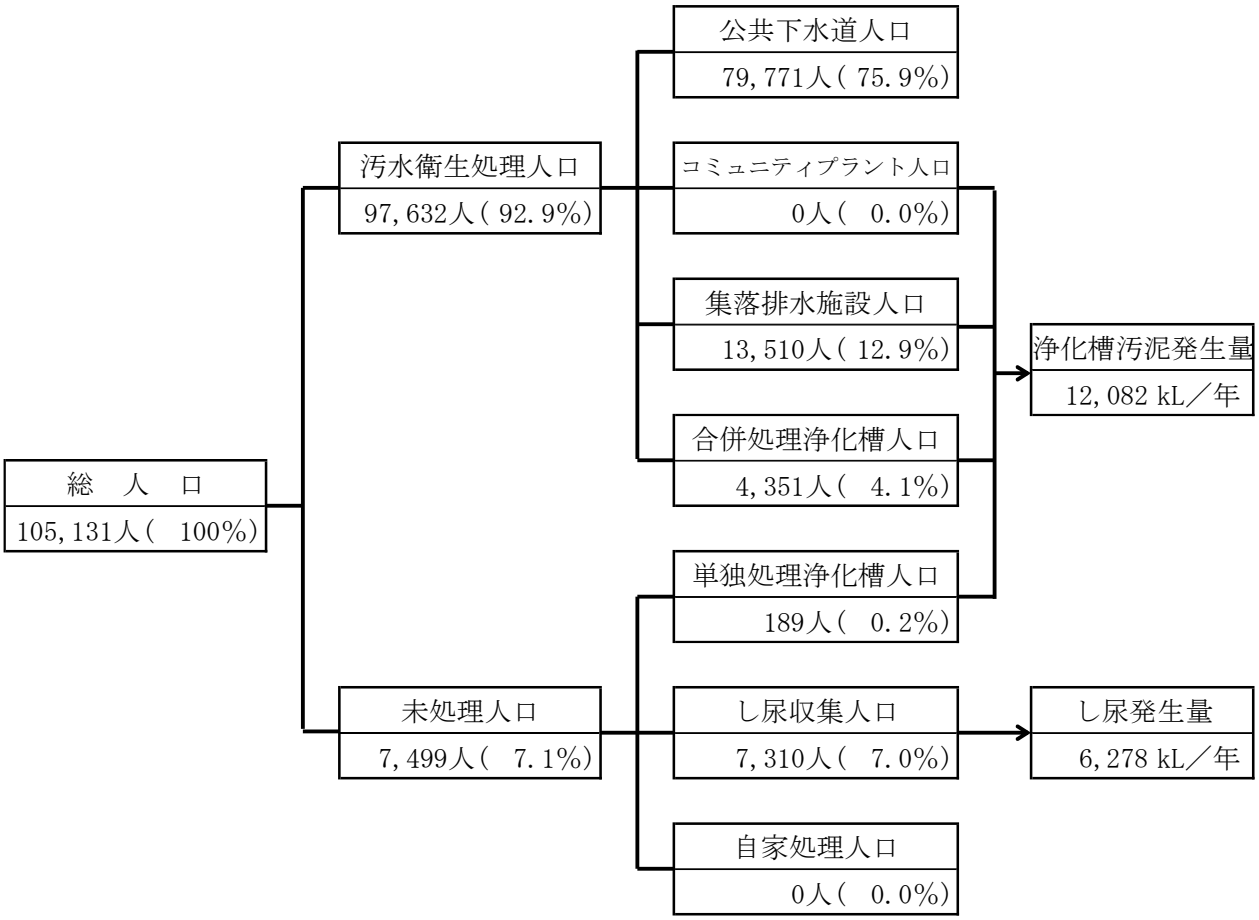
※２　端数処理の関係上、個々の構成比の合計が100%にならない場合がある。

表１補足　市町村ごとの生活排水処理に関する現状と目標

			令和元年度実績　(割合)	令和10年度目標　(割合)
伊那市	処理形態別人口合計		67,442 人	65,000 人
		1.水洗化・生活雑排水処理人口	58,106 人(86.2%)	58,541 人(90.1%)
		(1)コミュニティプラント人口	0 人(0.0%)	0 人(0.0%)
		(2)合併処理浄化槽人口	4,597 人(6.8%)	3,447 人(5.3%)
		(3)下水道人口	42,751 人(63.4%)	44,704 人(68.8%)
		(4)集落排水施設人口	10,758 人(16.0%)	10,390 人(16.0%)
		2.水洗化・生活雑排水未処理人口（単独処理浄化槽人口）	170 人(0.3%)	44 人(0.1%)
		3.非水洗化人口	9,166 人(13.6%)	6,415 人(9.9%)
		(1)し尿収集人口	9,166 人(13.6%)	6,415 人(9.9%)
		(2)自家処理人口	0 人(0.0%)	0 人(0.0%)
	し尿・汚泥量の合計		17,835 kL／年	14,929 kL／年
		し尿発生量	6,480 kL／年	5,074 kL／年
		浄化槽汚泥発生量	11,355 kL／年	9,855 kL／年
箕輪町	処理形態別人口合計		24,982 人	24,204 人
		1.水洗化・生活雑排水処理人口	22,409 人(89.7%)	23,416 人(96.7%)
		(1)コミュニティプラント人口	0 人(0.0%)	0 人(0.0%)
		(2)合併処理浄化槽人口	798 人(3.2%)	619 人(2.6%)
		(3)下水道人口	17,793 人(71.2%)	19,677 人(81.3%)
		(4)集落排水施設人口	3,818 人(15.3%)	3,120 人(12.9%)
		2.水洗化・生活雑排水未処理人口（単独処理浄化槽人口）	145 人(0.6%)	99 人(0.4%)
		3.非水洗化人口	2,428 人(9.7%)	689 人(2.8%)
		(1)し尿収集人口	2,428 人(9.7%)	689 人(2.8%)
		(2)自家処理人口	0 人(0.0%)	0 人(0.0%)
	し尿・汚泥量の合計		6,548 kL／年	2,884 kL／年
		し尿発生量	3,130 kL／年	876 kL／年
		浄化槽汚泥発生量	3,418 kL／年	2,008 kL／年
南箕輪村	処理形態別人口合計		15,641 人	15,927 人
		1.水洗化・生活雑排水処理人口	14,789 人(94.6%)	15,675 人(98.4%)
		(1)コミュニティプラント人口	0 人(0.0%)	0 人(0.0%)
		(2)合併処理浄化槽人口	559 人(3.6%)	285 人(1.8%)
		(3)下水道人口	14,230 人(91.0%)	15,390 人(96.6%)
		(4)集落排水施設人口	0 人(0.0%)	0 人(0.0%)
		2.水洗化・生活雑排水未処理人口（単独処理浄化槽人口）	65 人(0.4%)	46 人(0.3%)
		3.非水洗化人口	787 人(5.0%)	206 人(1.3%)
		(1)し尿収集人口	787 人(5.0%)	206 人(1.3%)
		(2)自家処理人口	0 人(0.0%)	0 人(0.0%)
	し尿・汚泥量の合計		1,674 kL／年	547 kL／年
		し尿発生量	1,270 kL／年	328 kL／年
		浄化槽汚泥発生量	404 kL／年	219 kL／年

※１　汚水衛生処理率＝水洗化・生活雑排水処理人口／処理形態別人口合計

※２　端数処理の関係上、個々の構成比の合計が100%にならない場合がある。



※１　汚水衛生処理人口：汚水処理施設に接続されている人口
※２　端数処理の関係上、個々の構成比の合計が100%にならない場合がある。

図３　目標達成時の生活排水の処理状況フロー（令和10年度）

３．施策の内容

（１）発生抑制、再利用の推進（生活排水対策）

河川等公共用水域の浄化対策及び浄化槽の適正な維持管理等を推進するため、広報、啓発活動を積極的に行う。

ア．家庭における浄化対策の推進

住民に対して、生活排水対策の必要性についての啓発を行っていくとともに、広報等により家庭で誰もができる「家庭での浄化対策」を推進していく。

イ．浄化槽の適正な維持管理等に関する啓発

住民に対して、浄化槽に関する正しい知識や、適正な維持管理の必要性を広報等により啓発していく。また、浄化槽維持管理業者に対しては、適正な保守点検を行うよう啓発していく。

ウ．合併処理浄化槽の普及促進

公共下水道認可区域及び農業集落排水事業区域以外の地域において、合併処理浄化槽の普及を促進するため、広報、啓発活動を行っていく。

（２）処理体制（生活排水処理の現状と今後）

生活排水処理については、引き続き、市街化区域における公共下水道の計画的な整備を推進し、農業振興地域における農業集落排水施設の計画的な整備を推進する。公共下水道認可区域及び農業集落排水処理区域以外の地域では合併処理浄化槽の計画的な整備を推進する。

し尿及び浄化槽汚泥（農業集落排水施設からの汚泥を含む。）については、伊那中央衛生センター（し尿処理施設）で処理を行っている。今後は、有機性廃棄物リサイクル推進施設（汚泥再生処理センター）として整備し、衛生処理を継続するとともに、発生する汚泥を資源化（堆肥化）して、有機性資源の有効利用を推進する。

（３）処理施設等の整備

ア．廃棄物処理施設の整備

上記（２）の処理体制で処理を行うため、表２のとおり必要な施設整備を行う。

表２　整備する処理施設

事業番号	整備施設種類 施設名	事業名	処理能力	設置予定地	事業期間	国土強靭化	プラ要件化の経過措置の適用事業
1	汚泥再生処理センター 伊那中央衛生センター	伊那中央地域有機性廃棄物リサイクル推進施設整備事業	61　kL/日	伊那市西春近２５３９番地１，２	R4～R8	－	○

（整備理由）

事業番号１　し尿処理施設の老朽化、し尿処理汚泥の再生利用促進

イ．合併処理浄化槽の整備

合併処理浄化槽の整備については、表３のとおり行う。

表３　合併処理浄化槽の整備計画

事業名		直近の整備済基数（基） （令和元年度）	整備計画基数 （基）	整備計画人口 （人）	事業期間	国土強靭化
浄化槽設置整備事業						
	伊那市	779	221	519	R3～R9	－
	箕輪町	397	28	168	R3～R9	－
	南箕輪村	32	14	70	R3～R9	－
公共浄化槽等整備推進事業						
	伊那市	0	28	67	R4～R9	－

（４）施設整備に関する計画支援事業

（３）ア．の施設整備に先立ち、表４のとおり計画支援事業を行う。

表４　実施する計画支援事業

事業番号	事業名	事業内容	事業期間	プラ要件化の経過措置の適用事業
1	汚泥再生処理センター整備事業（事業番号１）に係る測量・地質調査	測量・地質調査	R3	○
	汚泥再生処理センター整備事業（事業番号１）に係る施設整備基本計画策定	施設整備基本計画の策定	R3	○
	汚泥再生処理センター整備事業（事業番号１）に係る生活環境影響調査	生活環境影響調査	R3	○
	汚泥再生処理センター整備事業（事業番号１）に係る業者選定支援	発注仕様書等作成	R4～R5	○

（５）その他の施策

その他、地域の循環型社会を形成する上で、次の施策を実施していく。

ア．再生利用品の有効活用

有機性廃棄物リサイクル推進施設（汚泥再生処理センター）で発生する汚泥を堆肥化により資源回収し、有機性資源の有効利用を継続する。

イ．災害時の廃棄物処理に関する事項

それぞれの市町村が策定した災害廃棄物処理計画を踏まえ、災害時に発生する廃棄物の広域的処理体制の確保を図るため、地域内及び周辺地域との連絡体制を構築する。

４．計画のフォローアップと事後評価

（１）計画のフォローアップ

本地域各市町村は、毎年、計画の進捗状況を把握し、その結果を公表するとともに、必要に応じて本地域の各市町村、長野県及び国と意見交換をしつつ、計画の進捗状況を勘案し、計画の見直しを行う。

（２）事後評価及び計画の見直し

計画期間終了後、処理状況の把握を行い、その結果が取りまとまった時点で、速やかに計画の事後評価、目標達成状況の評価を行う。

また、評価の結果を公表するとともに、評価結果を次期計画策定に反映させるものとする。

なお、計画の進捗状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じ計画を見直すものとする。

添付資料目次

○様式１　循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表１
○様式２　循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表２
○参考資料様式７　施設概要（し尿処理施設系）汚泥再生処理センター
○参考資料様式８　施設概要（浄化槽系）
○参考資料様式９　施設整備に関する計画支援概要
○添付資料１　指標と人口等の要因に関するトレンドグラフ
○添付資料２　地域内の施設の現況と予定（位置図）
○添付資料３　浄化槽整備区域図及び浄化槽処理促進区域図
○添付資料４　現有及び新設予定の廃棄物処理施設が所在する地域のハザードマップ（災害が想定されない地域を除く。）

様式１

循環型社会形成推進交付金等事業実施計画　総括表１

１．地域の概要

(1)地域名	伊那中央地域	(2)地域内人口	108,065 人	(3)地域面積	794.83 ㎢
(4)構成市町村等名	伊那市、箕輪町、南箕輪村、伊那中央行政組合	(5)地域の要件	人口 面積 沖縄 離島 奄美 豪雪 山村 半島 過疎 その他		
(6)構成市町村に一部事務組合等が含まれる場合、当該組合の状況	①組合名：　伊那中央行政組合 ②組合を構成する市町村：　伊那市、箕輪町、南箕輪村 ③設立（予定）年月日：　　昭和38年４月20日設立				

３．一般廃棄物処理施設の現況と更新、廃止、新設の予定

（１）現有施設リスト

施設種別	施設名	事業主体	型式及び処理方式	処理能力（単位）	竣工年月	廃止又は休止（予定）年月	解体（予定）年月	想定される浸水深と対策	備考
し尿処理施設	伊那中央衛生センター	伊那中央行政組合	好気性消化処理＋活性汚泥法	200 kL/日	S55.3	R9.3	R11.3	（指定されていない） －	

（２）更新（改良）・新設施設リスト

施設種別	施設名	事業主体	型式及び処理方式	処理能力（単位）	竣工予定年月	更新（改良）・新設理由	廃焼却施設の解体の有無（解体施設の名称）	廃焼却施設解体事業着手（予定）年月 完了（予定）年月	想定される浸水深と対策	プラスチック再商品化を実施するための施設整備事業	備考
汚泥再生処理センター	伊那中央衛生センター	伊那中央行政組合	生物学的脱窒素処理方式＋堆肥化	61 kL/日	R9.4	老朽化対応及び資源化のための更新	－	－	（指定されていない） GLから1mかさ上げ	－	

※計画地域内の施設の状況（現況、予定）を地図上に示したものを添付した（添付資料２）。

４．生活排水処理の現状と目標

指標・単位＼年度		過去の状況・現状					目標
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和10年度
総人口		109,464	109,163	108,773	108,534	108,065	105,131
公共下水道人口	汚水衛生処理人口	71,292	70,451	71,152	73,921	74,774	79,771
	汚水衛生処理率	65.1%	64.5%	65.4%	68.1%	69.2%	75.9%
コミュニティプラント人口	汚水衛生処理人口	0	0	0	0	0	0
	汚水衛生処理率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
農業集落排水施設人口	汚水衛生処理人口	15,068	15,708	15,924	15,210	14,576	13,510
	汚水衛生処理率	13.8%	14.4%	14.6%	14.0%	13.5%	12.9%
合併処理浄化槽人口	汚水衛生処理人口	6,884	6,740	6,691	6,695	5,954	4,351
	汚水衛生処理率	6.3%	6.2%	6.2%	6.2%	5.5%	4.1%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	16,220	16,264	15,006	12,708	12,761	7,499

※別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付した（添付資料１）。

５．合併処理浄化槽の整備の状況と更新、廃止、新設の予定

施設種別	事業主体	現有施設の内容			整備予定基数の内容			備考
		基数	処理人口	開始年月日	基数	処理人口	目標年次	
浄化槽設置整備事業	伊那市	779	2,527	H16.4	221	519	R10	
浄化槽設置整備事業	箕輪町	397	943	H2.4.1	28	168	R10	
浄化槽設置整備事業	南箕輪村	32	245	H8.4.1	14	70	R10	
公共浄化槽等整備推進事業	伊那市				28	67	R10	

※計画地域内の施設の状況（現況、予定）を地図上に示したものを添付した（添付資料３）。

様式２

循環型社会形成推進交付金等事業実施計画総括表２

事業種別 / 事業名称	事業番号	事業主体名称	規模	単位	事業期間 開始	終了	総事業費（千円）	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	交付対象事業費（千円）	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
○ し尿処理に関する事業							3,046,717	0	88,418	0	176,137	1,040,132	1,742,030	0	2,141,114	0	0	0	148,690	579,474	1,412,950	0	
汚泥再生処理センター整備事業	1	伊那中央行政組合	61	kL/日	R4	R8	3,046,717	0	88,418	0	176,137	1,040,132	1,742,030	0	2,141,114	0	0	0	148,690	579,474	1,412,950	0	
○ 浄化槽に関する事業							135,732	15,663	18,692	20,678	20,678	20,007	20,007	20,007	126,388	14,442	17,365	19,245	19,245	18,697	18,697	18,697	
浄化槽設置整備事業		伊那市	221	基	R3	R9	90,436	13,207	13,207	13,207	13,207	12,536	12,536	12,536	84,358	12,286	12,286	12,286	12,286	11,738	11,738	11,738	
		箕輪町	28	基	R3	R9	10,444	1,492	1,492	1,492	1,492	1,492	1,492	1,492	10,444	1,492	1,492	1,492	1,492	1,492	1,492	1,492	
		南箕輪村	14	基	R3	R9	6,748	964	964	964	964	964	964	964	4,648	664	664	664	664	664	664	664	
公共浄化槽等整備推進事業		伊那市	28	基	R4	R9	28,104	0	3,029	5,015	5,015	5,015	5,015	5,015	26,938	0	2,923	4,803	4,803	4,803	4,803	4,803	
○ 施設整備に関する計画支援事業							28,149	16,599	0	11,550	0	0	0	0	28,149	16,599	0	11,550	0	0	0	0	
汚泥再生処理センター整備事業に係る測量・地質調査	1	伊那中央行政組合			R3	R3	3,619	3,619							3,619	3,619							
汚泥再生処理センター整備事業に係る施設整備基本計画策定	1	伊那中央行政組合			R3	R3	6,600	6,600							6,600	6,600							
汚泥再生処理センター整備事業に係る生活環境影響調査	1	伊那中央行政組合			R3	R3	6,380	6,380							6,380	6,380							
汚泥再生処理センター整備事業に係る業者選定支援	1	伊那中央行政組合			R4	R5	11,550		0	11,550					11,550		0	11,550					
合　　計							3,210,598	32,262	107,110	32,228	196,815	1,060,139	1,762,037	20,007	2,295,651	31,041	17,365	30,795	167,935	598,171	1,431,647	18,697	

※ 伊那中央行政組合構成市町村：伊那市、箕輪町、南箕輪村

【参考資料様式７】

施設概要（し尿処理施設系）

都道府県名：長野県

(1) 事業主体名	伊那中央行政組合
(2) 施設名称	汚泥再生処理センター
(3) 工期	令和４年度～令和８年度
(4) 施設規模	処理能力　　６１kL／日（予定）
(5) 形式及び処理方式	生物学的脱窒素処理方式
(6) 地域計画内の役割	地域内で発生するし尿、浄化槽汚泥及び農業集落排水施設汚泥の資源化（堆肥化）を行う。
(7) 廃焼却施設解体工事の有無	有　　(無)

「汚泥再生処理センター」を整備する場合

(8) 資源化の方法	堆肥化
(9) 資源化物の利用計画	発生汚泥を堆肥化して、肥料等として農地還元する。

「コミュニティプラント」を整備する場合

(10)計画処理人口及び面積	人口　　人 面積　　m^2
(11)計画地域の性格	

(12)総事業計画額	３，０４６，７１７千円 うち、交付対象事業費　２，１４１，１１４千円

【参考資料様式８】

施設概要（浄化槽系）

都道府県名　長野県

(1) 事業主体名	伊那市
(2) 事業名称	浄化槽設置整備事業・公共浄化槽等整備推進事業
(3) 事業の実施目的及び内容	生活排水による公共用水域及び地下水の水質汚濁を防止するため、合併処理浄化槽を設置する者に補助する。
(4) 事業期間	令和３年度～令和９年度
(5) 事業対象地域の要件	(人口) (面積) 沖縄 離島 奄美 豪雪 (山村) 半島 (過疎) (その他)
(6) 事業計画額	交付対象事業費　111,296 千円 うち　*(以下の事業を実施する場合)* ・環境配慮・防災まちづくり浄化槽整備推進事業に係る事業費　0千円 ・公的施設単独処理浄化槽集中転換事業に係る事業費　0千円

○　事業計画額の内訳及び浄化槽整備規模

【浄化槽設置整備事業の場合】

区分	交付対象基数 (519 人分)	基準額合計	総事業費	交付対象事業費
５人槽	105 基 (　245 人分)	34,860千円	37,170千円	34,860千円
６～　７人槽	105 基 (　245 人分)	43,470千円	45,885千円	43,470千円
８～１０人槽	11 基 (　29 人分)	6,028千円	7,381千円	6,028千円
１１～２０人槽	基 (　人分)			
２１～３０人槽	基 (　人分)			
３１～５０人槽	基 (　人分)			
５１人槽以上	基 (　人分)			
宅内配管費	基			
撤去費	基			
雨水貯留槽等再利用	基			
改築費（災害）	基			
改築費（長寿命化）	基			
浄化槽整備 効率化事業費	台帳作成費			
	計画策定等調査費			
	効果的な転換促進及び管理適正化費			
合　　計	221 基 (　519 人分)	84,358千円	90,436千円	84,358千円

○　事業計画額の内訳及び浄化槽整備規模

【公共浄化槽等整備推進事業の場合】

区分	交付対象基数 （ 67 人分）	基準額合計	総事業費	交付対象 事業費
５人槽	11 基（ 27 人分）	9,207千円	10,373千円	9,207千円
６～　７人槽	17 基（ 40 人分）	17,731千円	17,731千円	17,731千円
８～１０人槽	基（ 人分）			
１１～１５人槽	基（ 人分）			
１６～２０人槽	基（ 人分）			
２１～２５人槽	基（ 人分）			
２６～３０人槽	基（ 人分）			
３１～４０人槽	基（ 人分）			
４１～５０人槽	基（ 人分）			
５１人槽以上	基（ 人分）			
共同浄化槽	人槽　基（ 戸数）			
宅内配管費	基			
撤去費	基			
雨水貯留槽等再利用	基			
改築費（災害）	基			
改築費（長寿命化）	基			
事務費				
浄化槽整備 効率化事業費	台帳作成費			
	調査費			
	計画策定等調査費			
	効果的な転換促進及び管理適正化費			
合　計	28　基（ 67 人分）	26,938千円	28,104千円	26,938千円

【参考資料様式８】

施設概要（浄化槽系）

都道府県名　長野県

(1) 事業主体名	箕輪町
(2) 事業名称	浄化槽設置整備事業
(3) 事業の実施目的及び内容	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、町民の生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため、合併処理浄化槽の設置に対して補助金を交付する。
(4) 事業期間	令和３年度～令和９年度
(5) 事業対象地域の要件	(人口) (面積) 沖縄 離島 奄美 豪雪 (山村) 半島 過疎 (その他)
(6) 事業計画額	交付対象事業費　　10,444 千円 うち　*(以下の事業を実施する場合)* ・環境配慮・防災まちづくり浄化槽整備推進事業に係る事業費　　0千円 ・公的施設単独処理浄化槽集中転換事業に係る事業費　　0千円

○　事業計画額の内訳及び浄化槽整備規模

【浄化槽設置整備事業の場合】

区分	交付対象基数 (168 人分)	基準額合計	総事業費	交付対象 事業費
５人槽	14 基 (　　70 人分)	4,648千円	4,648千円	4,648千円
６～　７人槽	14 基 (　　98 人分)	5,796千円	5,796千円	5,796千円
８～１０人槽	基 (　　人分)			
１１～２０人槽	基 (　　人分)			
２１～３０人槽	基 (　　人分)			
３１～５０人槽	基 (　　人分)			
５１人槽以上	基 (　　人分)			
宅内配管費	基			
撤去費	基			
雨水貯留槽等再利用	基			
改築費（災害）	基			
改築費（長寿命化）	基			
浄化槽整備 効率化事業費	台帳作成費			
	計画策定等調査費			
	効果的な転換促進及び管理適正化費			
合　　計	28 基 (　　168 人分)	10,444千円	10,444千円	10,444千円

【参考資料様式８】

施設概要（浄化槽系）

都道府県名　長野県

(1) 事業主体名	南箕輪村
(2) 事業名称	浄化槽設置整備事業
(3) 事業の実施目的及び内容	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、村民の生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため、合併処理浄化槽の設置に対して補助金を交付する。
(4) 事業期間	令和３年度～令和９年度
(5) 事業対象地域の要件	(人口) (面積) 沖縄 離島 奄美 豪雪 山村 半島 過疎 (その他)
(6) 事業計画額	交付対象事業費　　4,648 千円 うち　*(以下の事業を実施する場合)* ・環境配慮・防災まちづくり浄化槽整備推進事業に係る事業費　　0千円 ・公的施設単独処理浄化槽集中転換事業に係る事業費　　0千円

○　事業計画額の内訳及び浄化槽整備規模

【浄化槽設置整備事業の場合】

区分	交付対象基数 (70 人分)	基準額合計	総事業費	交付対象 事業費
５人槽	14 基 (　　70 人分)	4,648千円	6,748千円	4,648千円
６～　７人槽	基 (　　人分)			
８～１０人槽	基 (　　人分)			
１１～２０人槽	基 (　　人分)			
２１～３０人槽	基 (　　人分)			
３１～５０人槽	基 (　　人分)			
５１人槽以上	基 (　　人分)			
宅内配管費	基			
撤去費	基			
雨水貯留槽等再利用	基			
改築費（災害）	基			
改築費（長寿命化）	基			
浄化槽整備 効率化事業費	台帳作成費			
	計画策定等調査費			
	効果的な転換促進及び管理適正化費			
合　　計	14 基 (　　70 人分)	4,648千円	6,748千円	4,648千円

【参考資料様式９】

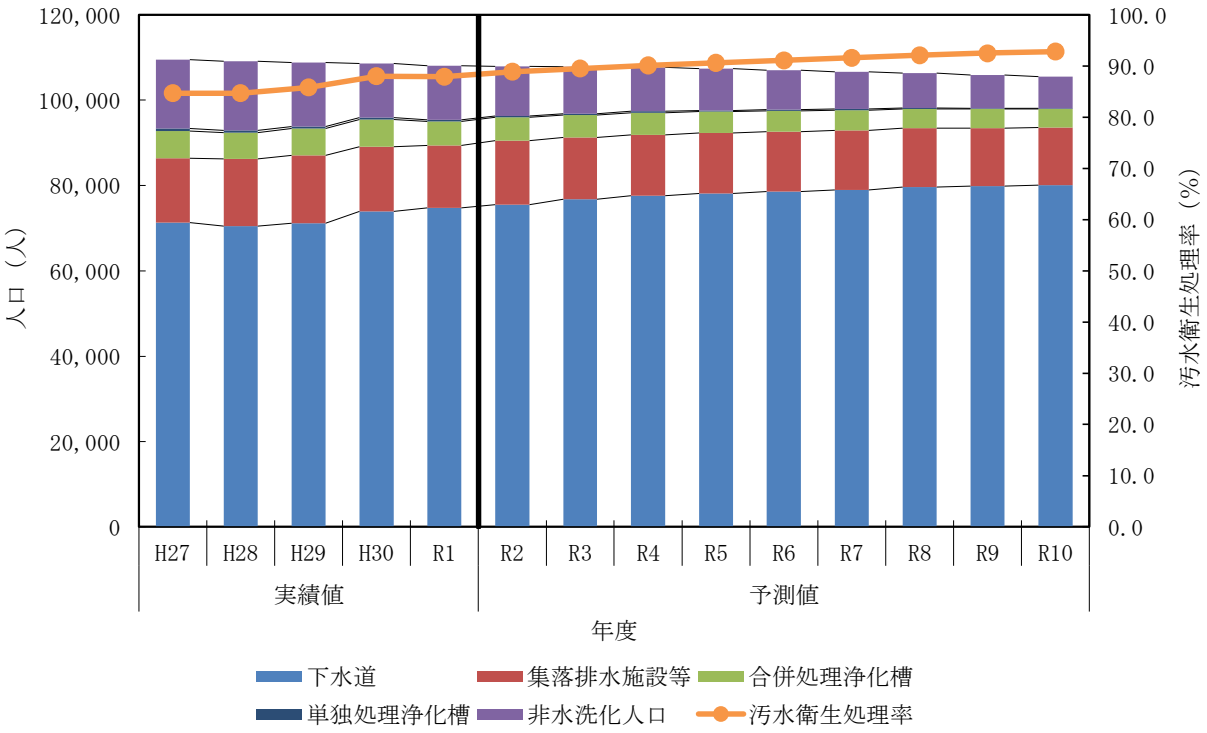
計画支援概

都道府県名：長野県

(1) 事業主体名	伊那中央行政組合			
(2) 事業目的	汚泥再生処理センター整備事業のため			
(3) 事業名称	汚泥再生処理センター整備事業に係る測量・地質調査	汚泥再生処理センター整備事業に係る施設整備基本計画策定	汚泥再生処理センター整備事業に係る生活環境影響調査	汚泥再生処理センター整備事業に係る業者選定支援
(4) 事業期間	令和３年度	令和３年度	令和３年度	令和４年度～ 令和５年度
(5) 事業概要	建設予定地の測量・地質調査	施設整備基本計画の策定	廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づくし尿処理施設に係る生活環境影響調査	発注仕様書作成等業者選定の支援

(6) 総事業計画額	３，６１９千円 うち、交付対象事業費 ３，６１９千円	６，６００千円 うち、交付対象事業費 ６，６００千円	６，３８０千円 うち、交付対象事業費 ６，３８０千円	１１，５５０千円 うち、交付対象事業費 １１，５５０千円

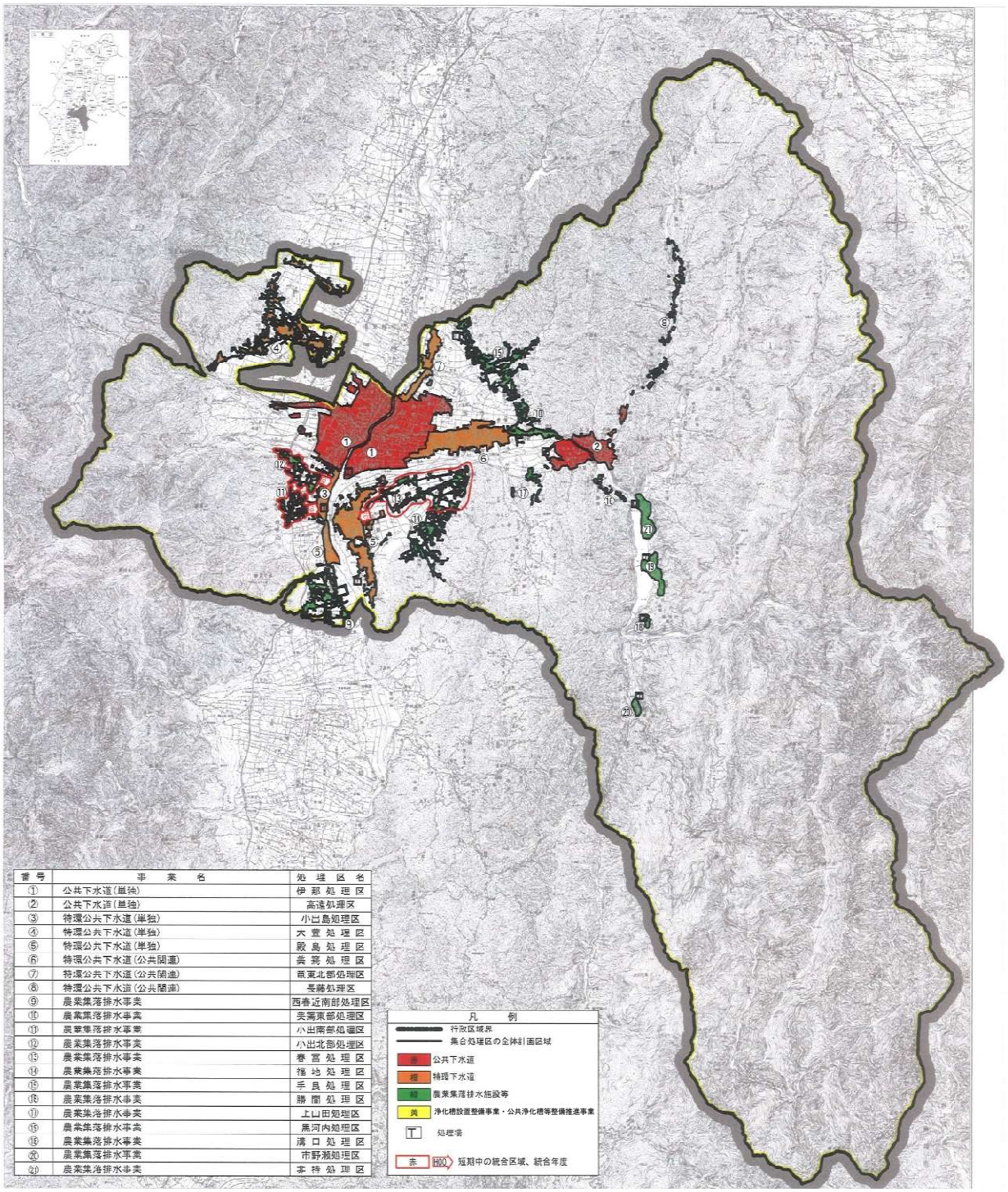
添付資料１　指標と人口等の要因に関するトレンドグラフ



添付資料２　地域内の施設の現況と予定（位置図）

添付資料３　浄化槽整備区域図及び浄化槽処理促進区域図

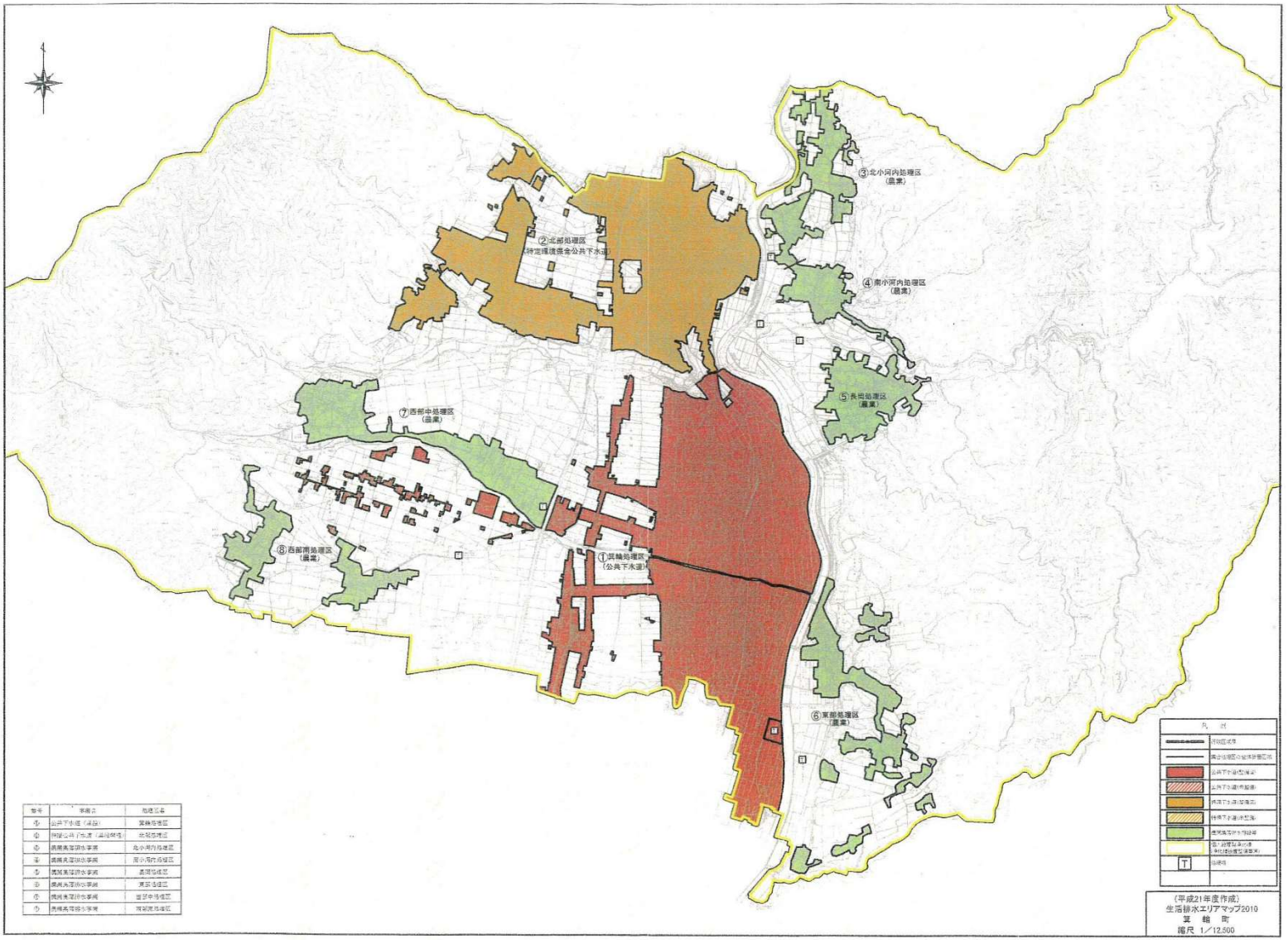
［伊那市］



番号	事業名	処理区名
①	公共下水道（単独）	伊那処理区
②	公共下水道（単独）	高遠処理区
③	特環公共下水道（単独）	小出島処理区
④	特環公共下水道（単独）	六道処理区
⑤	特環公共下水道（単独）	殿島処理区
⑥	特環公共下水道（公共関連）	美篶処理区
⑦	特環公共下水道（公共関連）	高遠北部処理区
⑧	特環公共下水道（公共関連）	長藤処理区
⑨	農業集落排水事業	西春近南部処理区
⑩	農業集落排水事業	美篶東部処理区
⑪	農業集落排水事業	小出南部処理区
⑫	農業集落排水事業	小出北部処理区
⑬	農業集落排水事業	春富処理区
⑭	農業集落排水事業	福地処理区
⑮	農業集落排水事業	手良処理区
⑯	農業集落排水事業	勝間処理区
⑰	農業集落排水事業	上山田処理区
⑱	農業集落排水事業	黒河内処理区
⑲	農業集落排水事業	溝口処理区
⑳	農業集落排水事業	市野瀬処理区
㉑	農業集落排水事業	東春処理区

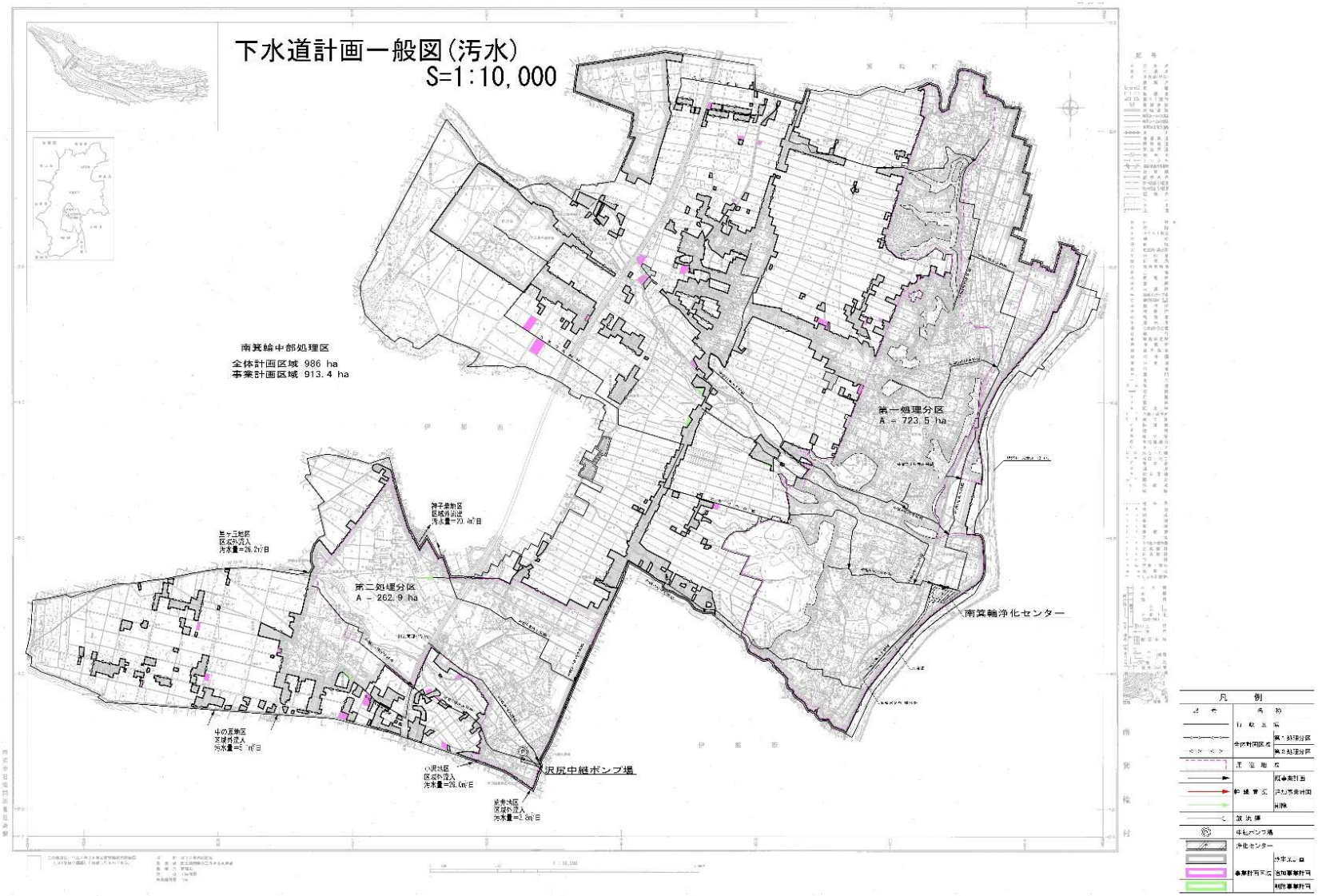
添付資料３　浄化槽整備区域図及び浄化槽処理促進区域図

［箕輪町］



添付資料３　浄化槽整備区域図及び浄化槽処理促進区域図

［南箕輪村］



添付資料４　現有及び新設予定の廃棄物処理施設が所在する地域のハザードマップ（災害が想定されない地域を除く。）